

果樹カメムシ類が一部の地域で多く発生しています！

－園内の定期巡回と防除対策の徹底を！－

1 発生状況等

チャバネアオカメムシは、様々な果樹に被害を及ぼす果樹カメムシ類の一種です。県内6か所に設置したフェロモントラップのうち、矢板市で平年を上回る誘殺数が確認されました（図1、表1）。

気象庁の1か月予報（令和7（2025）年6月12日発表）によると、今後の平均気温は平年より高くなる見込みであり、果樹カメムシ類の活動が一層活発化することが予想されます。本害虫の飛来状況は地域やほ場によって異なるため、園地を定期的に巡回し、飛来が確認された場合は速やかに防除を行いましょう。

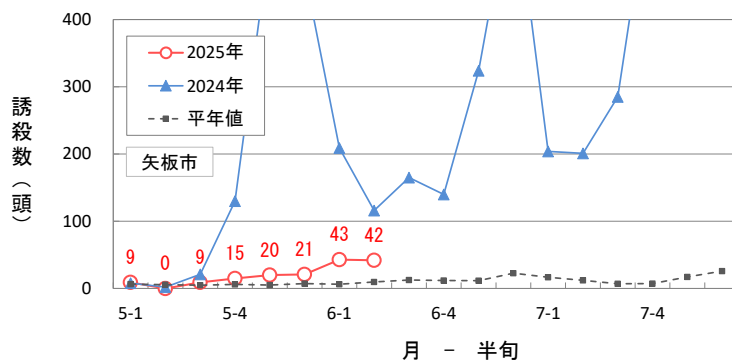


図1 フェロモントラップによるチャバネアオカメムシ誘殺数の推移

表1 フェロモントラップによるチャバネアオカメムシの総誘殺数（5月1半旬～6月2半旬）

場所	総誘殺数 (本年値)	総誘殺数 (平年値) ※	平年比 (%) (本年値/平年値×100)
那須烏山市	21	26	81
矢板市	159	51	312
芳賀町	29	565	5
宇都宮市瓦谷町	9	273	3
宇都宮市古賀志町	22	323	7
佐野市	17	60	28

※ 平年値は、過去10年の値から最高値・最低値の2年を除く8年間の平均値。

[※各地点の誘殺数の推移はこちら](#)

2 防除対策

- 果樹カメムシ類の飛来状況は地域・ほ場によって異なるため、園地を定期的に巡回し、飛来状況をよく観察する。特に山林に近い園地や過去に被害の多かった園地では、より注意深く巡回する。

※ 気温及び湿度の高い日には、夜間の飛来量が増加するおそれがある。

- 飛来を確認した場合は速やかに捕殺するとともに、表2、3を参考に薬剤散布を行う。なお、果樹カメムシ類は夜行性のため、早朝や夕方の薬剤散布が効果的である。
- なし園等では多目的防災網（4mm目合以下）を展張し、園全体を隙間なく被覆する。
- 有袋栽培では、早めに袋がけを行う。

3 防除対策上の留意点

- (1) 合成ピレスロイド剤や有機リン剤は天敵類に影響を及ぼし、結果としてハダニ類やカイガラムシ類が増えることがあるため、使用に際しては留意する。
- (2) 防除は夕方や早朝の実施が効果的であるが、薬剤散布時には、近隣への薬剤の飛散（ドリフト）や騒音に注意する。

【果樹のカメムシ類防除に使用できる主な薬剤（令和7（2025）年6月11日現在）】

表2 りんごのカメムシ類に登録のある薬剤

農薬名	希釈倍数	使用時期	使用方法	使用回数	IRAC コード
スカウトフロアブル	1500～2000 倍	収穫前日まで	散布	5 回以内	3 A
アクタラ顆粒水溶剤	2000 倍	収穫 7 日前まで	散布	2 回以内	4 A
テッパン液剤	2000 倍	収穫前日まで	散布	2 回以内	28

表3 なしのカメムシ類に登録のある薬剤

農薬名	希釈倍数	使用時期	使用方法	使用回数	IRAC コード
アディオンフロアブル	1500 倍	収穫前日まで	散布	2 回以内	3 A
スカウトフロアブル	1500 倍	収穫前日まで	散布	5 回以内	
アルバリン顆粒水溶剤	2000 倍	収穫前日まで	散布	3 回以内	4 A
スタークル顆粒水溶剤	2000 倍	収穫前日まで	散布	3 回以内	
ダントツ水溶剤	2000～4000 倍	収穫前日まで	散布	3 回以内	
ベストガード水溶剤	1000～2000 倍	収穫 14 日前まで	散布	3 回以内	
テッパン液剤	2000 倍	収穫前日まで	散布	2 回以内	28

注1：必ず農薬容器のラベルをよく読み、使用方法・使用上の注意事項を守る。

注2：薬剤抵抗性の発達を防ぐため、IRAC コードが同一のものは連用を避ける。

注3：散布の際は収穫前日数を必ず確認する。

～栃木県からのお知らせです～

6月～8月は、「栃木県農薬危害防止運動」の実施期間です。



- ① 安全作業の第一歩！ 農薬散布時の身支度は万全に！
- ② いつものチェック！ 農薬使用の際は、ラベルをよく読み正しく使しましょう！
- ③ 農薬散布のその前に！ 風量や風向きに注意して、飛散防止に努めましょう！
- ④ 周辺への配慮！ 住宅地等でやむを得ず農薬を使用する際は十分に配慮しましょう！
- ⑤ 農薬散布のその後に！ 防除器具の洗浄も欠かさずに行いましょう！

詳細は、農業総合研究センター 防除課（TEL 028-665-1244）までお問合せ下さい。
病害虫情報発表のお知らせは「栃木県農政部 X(@tochigi_nousei)」、
農業総合研究センターホームページ（<https://www.pref.tochigi.lg.jp/g59/index.html>）
でもご覧いただけます。

